今 和 フ 年 分 終 与 所 得 孝 の 井 蓁 抌 降 等 (卑 動) 由 生 聿

			İ		la 4	M / -	+ //	#H → 1/		10 77 10 15	E 1I W 17	() + 1						$\overline{}$	/ t
折車	 善 善	給与の								ガナ)			あなたの	D生年月日	至	手 月	日	 従たる給与につ	(±
		の名称	(氏名)						あなた	の氏名			世帯主	この氏名				いての扶養控除	
	税務署長	給 与 の の法人(個	文 払 者	この申告書の	の提出を受り	†た給与の支	払者が記載してく	ll.	あなたの)個人番号	記入不	要	あなた	との続柄				(提出している場合 (には、○印を付け てください。	
	I Maril I	給与の の所在地								の住所 居 所 (郵便番	号 -)				配偶者の有無			
	市区町村長			火ナス同	/: 計 :	和俚	7、比	がたく かつ			『帰 パレル朝 ファ	· 勘光学出の	いずれに太鼓	坐しない			オオス以	更けなりません	
	/こに你水红				一生间				(a) (1)		対抗、ひてり税入し				物日には、以下	//合物(こに)		* 日口 ひが 市山	◎ おこ 扶る
	区 分 等	(フ 氏	リガナ	·) 名	+ + + 1	との続柄	人番	 年月日		老人扶養親族(昭31.1.1以前生)特定扶養親族	令和7年中の 所得の見積額		注者である親族		住 所 又	は居所	(令和 場合	117年中に異動があった\ 合に記載してください	お読の申告に
					めなだる	との統例		年月日		特定扶養親族 (平15.1.2生~平19.1.1生)	77114 - 7218(18)		と一にする事写 はO印を付けてくた				1	(以下同じです。)。 /	から 佐井 旅行
	源 泉 控 除 ^A 対象配偶者						記入不要												だ書。該と
	(注1)										円								さの記載
		1					記入不要			□ 同居老親等□ その他		□ 16歳以上 □ 留学 □ 障害者 □ 38万円以	30歳未満又は70歳	以上					だ当た
										□ 特定扶養親族	_ 円	□ 38万円以	上の支払						たっていない
		2					記入不要			□ 同居老親等□ その他		□ 16歳以上 □ 留学 □ 障害者	30歳未満又は70歳	以上					はく
	控除対象 B 扶養親族									□ 特定扶養親族	円	38万円以	上の支払						裏面の
	(16歳以上) 平22.1.1以前生)	3					記入不要			□ 同居老親等□ その他		□ 16歳以上 □ 留学 □ 障害者 □ 38万円以	30歳未満又は70歳	以上					する 1
		3								□ 特定扶養親族	· 円	□ 38万円以	上の支払						申が
		4					記入不要			□ 同居老親等□ その他	11	□ 留学 □ 陪宝者	30歳未満又は70歳	起以上					申告につい
		4			,					□ 特定扶養親族	· 円	38万円以	上の支払						7
		□障害者	区分	当者本	<u> </u>	同一生配偶者(注	計 扶養親族		婦	障害者又は勤労	学生の内容(この村	⊥ 襴の記載に当た	っては、裏面の「2	記載につい	いてのご注意」の(9)を	をお読みください	。) 異重	助月日及び事由	のご注意」
	障害者、寡婦、		一般の障害	_		部印 有(社	(人	 □ ひとり	/···										意
(ご ひとり親又は 勤 労 学 生	特別障害者		:者			(人)			(Salva Spromatical Artist	37周並しょ 死傷並/Aの7なみの死傷の目継続が000下四以下の!に照けませ) しゅうしょ フェーナマファル・オーラン・サービー・フィー							* 古仏 まし」 マル トゥ	等 を を
	<i>籼 기</i> 十 工						(人))		(注)1 源泉控除対象 支払を受ける人。 2 同一生計配側	₹配偶者とは、所得者(* 及び白色事業専従者を 【者とは、所得者と生計	6和7年中の所行 除きます。)で、令 を一にする配偶	∮の見積額が900万 和7年中の所得の∮ ≸(青色事業専従者	額が900万円以下の人に限ります。)と生計を一にする配偶者 (の所得の見積額が95万円以下の人をいいます。 事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を			i (青色事業 当を除きまで	乗専従者として給与の す。)で、令和7年中の	を 記載のし
			項目及び欄にチェ		()内に なたとの			お記入してください。		所得の見積額が	48万円以下の人をいい	います。	控除を受り					\longrightarrow	
	他の所得者が	氏	名	続	柄	生生	年月日		住	所 又 は 居	所	氏	名あなたと		住所又は月	号所 一	異動月	日及び事由	
	控除を受ける 扶養親族等																		
	JAC 476 HA TT																		
	民税に関する	事項 (この欄	は、地方税法	第45条の	3の27	及び第317	7条の3の2に	に基づき、給与		者を経由して市区町	T村長に提出する約	与所得者の抗	扶養親族等申告	の記載欄	欄を兼ねています。				
		(フ 氏	リガナ) 名		個	人	. 番	号	あなた の 続	生年月日	住 所	又は	居所	控除対象	象外国外扶養親族 合はO印を付けてください。)	令和7年中 所得の見積額	(※) 異	動月日及び事由	
16歳未満の 扶 養 親 族		1					記入不要										円		所得の には、 <u>除いた</u>
	22.1.2以後生)	2			, .	,	記入不要										円		<u>除いた</u> 月 額を記載
	手当等を有する	(フ 氏	・リガナ) 名		個		. 番	号	あなたの続	と毎月日	住 所 又	は 居 所	非居住 (該当する項目に		る親族令和で		ele da		寡婦又
	チョ寺を有りる 者・扶養親族		ч				記入不要		- 2 my G 1			<u>`</u>	■配偶者 ■30歳未満又は70	歳以上 □留勻	学		一般		■寡婦
													障害者	387	万円以上の支払	円口	特別		□ひと



					令 和	年	分 #	合			除等	(異動) 申告	書				
記入依		、 例		広 者	/\ 	<u></u>	+ + + 1 114	7	記入必	須			あなたの生	年月日 明・大・昭平・令	年	月	H	(扶
		! /	•	名)	公工大学法人	人名古屋市立大学			かなたの氏名	どの氏名			世帯主の)氏名			従たる給与につ いての扶養控除	
Ι	税務署县	ž.	和 チャス の法人(個人	払者 草この	中告書の提出を受けた#	与の支払者が	記載してくださ	ு. ராக்≀	なたの個人番	· ※記)	【不要※		あなたと	D統柄			等申告書の提出 (提出している場合) には、○印を付け	記載のしかたは
Г		╊	給与の支						ちなたの住所	(郵便	号 -)			配偶者	×.	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
L	市区町村長	ž	の所在地(化		名古屋市瑞穂区	瑞穂町字,	川澄1番地		スは居所						の有無		≝	
あ	なたに源泉控除	対象	象配偶者、障	害者に該当す	る同一生計配作	者及び扶	養親族が	なく、かつ、る	のなた目身の	"厚杏石、	味難、ひとり親又は	劉男子生のV	うれにも改当	レない場合には	、以下の各個	に記入する	5必要はありません。	
	区分等		(フリ			個人		番号		扶養親族 1.1以前生)	令和6年中の	非居住者である親族 住 身		新又は居所		異動月日及び事由 / 介和6年中に異動があった/	0 0 0	
		\perp	氏	4	a あなたとの	統柄	生 年 月			扶 美 親 族 生一平18.1.1生		生計を一にする事実			L /// ~ 14 //2 ///		場合に記載してください (以下同じです。)。	こ 出こるこ の すの人の
	源泉控除 A 対象配偶者				※記入不						1	(該当する場合は(O印を付けてくださ	v.,)			ı	申る申が申告と告い告
1	(注1)	ŀ				帽.3	¥ .			1	Р			-			I	書と書な書
		1			※記入不	要※				苦老親等		□ 16歳以上30 □ 留学	歳未満又は70歳以	Ŀ				記で、人、教き2も源
ŧ		1	l			明・2	大 .		□ ₹0		+	□ 障害者□ 38万円以上	の支払	_			ı	にまか提泉 当せ所出控
主たる給与		\vdash				_	¥			定夫養親族 苦老親等	PI	□ 16歳以上30	歳未満又は70歳以	Ŀ				たん以す除っている対象
給与		2			※記入不	要 ※			□ ₹¢			□ 留学 □ 障害者	e-t-11				ı	はら要配
۶ 6	控除対象 B扶養親族					明・3	大平 .		□ 特:	定夫賽親族	Н	□ 38万円以上	の文仏					裏面の背
空余	(16歳以上) (平21.1.1以前生)	Г			※記入不	要※			□ 同I	舌を親等 の a		□ 16歳以上30 □ 留学 □ 除寒者	歳未満又は70歳以	Ŀ				の 支ま障 払す害
除を帯		3	3			明 - 2	大 .			定夫養親和								1 を [°] 者に
受ける		\vdash					*		_	医影视等	障害区分に	該当する	場合は、障	害者手帳等	手の写しを	添付し	てくだ	申告に設当す
9		4			※記入不				□ ₹		さい。(氏名	•等級•内	容∙交付年	月日がわた	いる部分)			についいる場
		1				明・3	大 -	•		定夫養親族								て合一
		- []	□障害者	(分 該当老	本人同配	一 生 計 具者(注2)	扶養親族	事	婦 障害:	者又は勤う	労学生の内容	たって	ては、裏面の「2 記	載についてのご注	意」の(8)をお読み	ください。)	異動月日及び事由	のご注
	障害者、寡婦 C ひとり親又(-	一般の障害者		\rightarrow	(A)	□ひとり	親	1							I	意 そ 偶
	勤労学生		-	· 別 隆 害 老 『居特別障害者		\rightarrow	(A)	□勤労学		源泉控除対	象配偶者とは、所得者(4 、及び白色事業専従者を	計和6年中の所得の 発表ます。) ア・会和()見積額が900万円に 8年中の英温の見録	以下の人に限ります。 舞が95万円以下の)と生計を一にする	る配偶者(青色	高事業専従者として給与の	一等の方
		Ŀ	上の該当する項目		l付け、()内には該	当する扶養親	放の人数を記	入してください。	2 所	同一生計配 得の見積額	陽者とは、所得者と生計 948万円以下の人をいい	ーにする配偶者(ます。	青色事業専従者とし	て給与の支払を受し	お人及び白色事	業専従者を除	きます。)で、令和6年中の	ま り 扶業
	他の所得者が	8	氏	名	あなたとの 統 柄	生年月	月日	住	所 又	は見	所		2	2他の所得	オリロ民族	異重	カ月日及び事由	読り発
D	控除を受ける	5			明・平・	大·昭 令												
	扶養親族等	•			明・平・	大·昭 令						配係	場者控除に	は条件があ	あります。	該当す	るか確認してくた	さい。
0	住民税に関する	事	項(この欄は、	地方税法第4			03の2に基	づき、給与の)支払者を経ら	由して市区	町村長に提出する総							
		T	(フリ 氏	ガナ) 名	個	人	番	号	あなたと 生 生	年月日	住 所	又は居	所	スローベー 本ノアローノアル 賃舎する場合は〇印を付けて	(だきい。) 所得の	見積額(※)	異動月日及び事田	班 「合和6年
	16歳未満の 扶 養 親 族	1	1		※記入不要	*			平							円		所得の見精鋼
(=	21.1.2以後生)	2	2		walls will				平									には、 <u>退職所</u> 除いた所得の 額を記載しま
_		+	(71)	ガナ)	※記入不要		采	号	令	年月日	住所又	+ 12 16	非居住者	である親族	令和6年中	の 障害者	異動月日及び事由	
	は手当等を有する 男者・扶養親族	_	氏	- 8i	76	人	香	4	-> for 113	年月日	让州人	ょ 店 別	(政告する項目にチェ: □ 配偶者	クを付けてください。)	所得の見積額(※) 区 分 □ 一般	共動力ロ及び争出	京婦又はひと
		^_			※記入不要	*			平全				□ 30歳未満又は70歳以□ 即害者	上 □ 信学 □ 38万円以上の支払		円一特別		□ひとり親